

第10回： 化学物質による環境汚染(第2回)

開催日： 1986年6月26日～27日 / 会場： 「私学会館」東京都

開催趣旨： 最近、有機塩素系溶剤による地下水汚染やダイオキシンなど化学物質による環境汚染が大きな環境問題としてクローズアップされてきました。

そこで、当協会ではこのような化学物質による環境汚染の対応策を検討するため一連のセミナーを企画いたしました。前回（昭和60年6月）のセミナーでは化学物質の環境汚染の実態について様々な角度から検討しましたが、今回は主に化学物質の管理と環境中での挙動について見当を加えたいと考えております。

講演タイトル（講師／所属（当時））：

- 水道における化学物質管理（眞柄泰基／国公衛院）
- 生産における化学物質管理（北野大／(財)化学品検査協会）
- 農薬における化学物質の管理（金沢純／農環技研）
- 廃棄物処理における化学物質管理（田中勝／国公衛院）
- 化学物質のプライオリティーの考え方（池田正之／東北大）
- 化学物質の環境中での挙動—マイクロエコシステムを用いての運命予測—（杉浦桂／学習院大）
- 先端技術産業と環境汚染（及川紀久雄／新潟薬大）
- 化学物質の水界生態系に対する影響—実験生態系による研究—（畠山成久／国公害研）
- 化学物質の環境中での挙動—地域水系—（福島実／大阪市環科研）